

Mirai研レポート

発行：未来の学校事業運営委員会「Mirai研」

- ◆国際的な教育プログラム（IB）にヒントを得て、独自の教育プログラムを作成する
- ◆効果的な留学支援体制を確立する

topic 今年度（R5）の目標

- ✓ F-単元計画を用いて全科目で授業を行い、生徒・教員共に振り返りを行う
- ✓ F-単元計画を用いて行事を実施する
- ✓ 1・2年の全科目で年間を通してループリックを用いた指導と評価を行っている
- ✓ 「アカデミックスキル」「世界の中の日本」を運営し、検証していく
- ✓ 外部から本研究の授業を参観してもらう機会を確保する

この目標を達成するために以下の5つのプロジェクトにわかれて研究を行っていきます。具体的に何をしていくのか担当ごとに簡潔にまとめました。※以下敬称略

F-教科指導・単元計画（担当：三石）

主にやること【F-単元計画を用いた実践】

- ✓ 学習者像から逆算した指導と評価の見える化
- ✓ どのような学習者像が身についたのか確認し、教員側のねらいとの合致をみる
- ✓ 各科目1単元は実施
- ✓ クラスマッチや文化祭などの行事で活用

【飯田風越高校の目指す10の学習者像】

- 探究する人
- 知識のある人
- 思考できる人
- コミュニケーション・コラボレーション（協働）できる人
- 信念をもつ人
- 広い視野をもつことができる人
- バランスのとれた人
- 思いやりのある人
- 挑戦する人
- 振り返りができる人

F-ループリック・観点別評価（担当：工藤）

主にやること【F-ループリック・観点別評価を用いた実践】

- ✓ 1・2年の全科目で年間を通して指導と評価を行う
- ✓ 教員だけでなく、生徒に対しても振り返りを行い、検証する

F-留学指導（担当：内山・上浦）

主にやること

- 【本校を卒業後、海外進学を希望する生徒のサポート、そのための土台作り】
- ✓ 留学講座の実施
- ✓ 留学支援体制の整備

新学校設定科目「世界の中の日本」（担当：飯田）

主にやること

【新学校設定科目「世界の中の日本」の計画・実践】

- ✓ 実践→検証→修正→実践・・・
- ✓ 公開授業の実施

アカデミックスキル（担当：岩澤・上浦）

主にやること

【新学校設定科目「アカデミックスキル」の計画・実践】

- ✓ 実践→検証→修正→実践・・・

以上のプロジェクトに分かれ研究を行っていきますが、研究のまとめに近づいてきている関係で、実践がメインになり、多様な実践が必要になります。本校全職員の協力が必要です。先生方のご理解・ご協力よろしくお願いたしますm(__)m